

東京神奈川森林管理署の仕事

令和2年10月

東京神奈川森林管理署長 清水俊二

東京神奈川森林管理署は東京都と神奈川県の国有林約1万ヘクタールを管理経営しています。

1万ヘクタールの森林とは、丹沢の魅力発信中の神奈川県秦野市とほぼ同じ面積です。私ども森

林管理署は、国有林の適切な管理経営に努めていますとよく言います。適切な管理経営とは...

何だかよく分からないですね。2年半ほど前に前署長が東京神奈川森林管理署の国有林概要を

語っていますので（同じホームページに過去の「語り」を掲載しています）、私は、実際にどん

なことを日々行っているのか写真多めに少し紹介してみます。

○高尾（東京都八王子市）～津久井（神奈川県相模原市）

高尾山の特色は何と言っても登山者が多いことです。登山者数世界一、首都の野外博物館と
のことです。多くの皆さんに森林を楽しんで頂くよう山頂などに高尾山とはどんな森林なのか
を知って頂く案内板を設置しています（①）。高尾山は林野庁選定「日本美しの森 お薦め国有
林」です。是非林野庁ホームページもご覧下さい。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyo/reku/rekumori/index.html

高尾山国有林ではグリーン・サポート・スタッフ（GSS）が活動しています。GSSとは常に
勤務する森林管理署の職員とは別に、土日を中心に高尾山の見回りを行っている職員です。高
尾山は多様な動植物が生息・生育する博物館のような山です。見回りの中で、原生植生の保護

(②) やセイタカアワダチソウなどの外来植物の駆除 (③)、時には林道上の落石の (人力) 除去なども行っています。不自然な園芸植物 (自生していないラン、ユリやチューリップなど) をみかけるとその駆除も行います。美しい花なら何が咲いていてもいいわけではありません。自然とは何かをよく知るおじさん達です。緑の腕章をつけた GSS を発見の際は、気軽にいろいろと質問して見て下さい。

登山者の多い高尾山、多くの方に安全に利用して頂くことが大切です。私どもは、高尾山に限らず台風や大雨の後すぐに、国有林や周辺の民有林に異常がないか山や林道などの点検を行いますが、昨年の台風は相当な被害でした。メインストリートである一号路沿いの斜面 (④: 被災直後、⑤: 復旧後) や林道 (⑥: 被災直後、⑦: 復旧後) の早期復旧、歩道近くの危険木の伐採にも東京都や八王子市と協力して取り組んでいます。また、人が多いと言うことは残念ながら山火事の恐れも高いということです (まれに焚き火の跡を発見します)。大晦日には、通常の日山火事予防パトロールとは別に 31 日深夜から元日早朝にかけて地元消防署や警察署とともに山火事予防のパトロールを毎年実施しています (⑧)。

現場担当の森林官にとっては日頃の森林巡視も重要な仕事の一つです。国有林と民間の土地の境には標識があり、どこからが国有林か明確にしています。ところが大雨で流されたり、間違っ
て標識を動かされたりします。大切な標識が図面通り元のままあるのか確認しています (⑨)。

昨年の台風では津久井も被害甚大でした。人家に近接した林道もあり早期復旧に取り組んでいます (⑩: 被災直後、⑪: 復旧後)。この他、津久井の国有林では建築材としてヒノキなどの木材を生産し神奈川県産材の供給も行っています。



① 高尾山の森林とは



②大切に大切に



③よっこらせ



④大雨による被災



⑤現況



⑥大雨による被災



⑦復旧後



⑧ご来光



⑨標識確認



⑩大雨による被災



⑪復旧後

○箱根（神奈川県箱根町）

年間約 2 千万人の観光客が訪れるとのこと。誰しものが目にするであろう芦ノ湖を挟んで対岸に広がる森林のほとんどは国有林です (⑫)。同じく「日本美しい森 お薦め国有林」です。

ところが今年はナラ枯れ被害が多く発生しました。小さな虫が生きている木に侵入し、大きなミズナラなどを枯らしてしまう病気です。他の希少昆虫に配慮しつつ、被害が広がらないよう、侵入したムシの脱出を妨害する粘着シートを用いた対策 (⑬) や、ドローンを使った被害範囲

の調査 (14) も行っています。また、人家すぐ近くの被害木が枯れ、倒木の恐れがある場合には伐採し危険除去を行っています (15)。

国有林は国民皆様の財産であり、厳格な財産管理を行っています。箱根の国有林でも、神奈川県などに、自然歩道などとして国有林を貸していますが、約束通りきちんと管理されているか、定期的に見回りも行っています (16)。

箱根でも今年の台風被害は甚大でした。県道沿い斜面での復旧工事の幾つかは私どもが取り組んでいる治山工事です。また、森林の管理だけではなく、森林・林業に興味ある小学生などを対象に森林教室を開催しています。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により未実施ですが、去年は箱根で開催しました (17)。



⑫芦ノ湖西岸国有林



⑬シート取付け中



⑭ドローン発進



⑮枯れ木発見



⑯適切か否か。



⑰皆さあん

○丹沢（神奈川県秦野市、山北町）

ご存じ神奈川の屋根です。深田久弥さんの日本百名山、丹沢山があります。私どもの森林

管理署 3 つめの「日本美しい森 お薦め国有林」として皆さんに利用を勧めています。また、緑の回廊として森林生態系を構成する野生生物の移動経路の確保や、保護林として希少種の保全に取り組んでいます(⑱)。さらに、神奈川県とともに丹沢大山自然再生に取り組んでいます。

ブナ林の保護、増えすぎたシカの食害からの植生保護などにより自然植生回復の兆しが見られます。今後の再生のあり方に関する県や関係者による現地検討会にも参加しています(⑲)。

丹沢でもナラ枯れが急速に広がっており、ナラ枯れ被害対策に取り組んでいます(⑳)。また、丹沢は神奈川県の水がめですが、富士山の火山噴出物が堆積している崩れやすい山でもあります。丹沢奥深くの箒杉沢に治山ダムを造るなど河川の流れの安定化にも努めています(㉑)。



⑱緑の回廊



⑲ブナ林とともに



⑳ナラ枯れ防止



㉑奥山の治山ダム

○世附（よづく、神奈川県山北町）

世附は山梨県、静岡県に接する緑豊かな土地であり、県西部酒匂川の最上流部、県の水がめの一つでもあります。「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用に貢献する木材生産を行っています。また、森林が健全な姿を保つよう、立木の間引きである間伐を実施しています。伐採により林内に適度な光が入り下層に植生が繁茂します。土砂崩れなどなく水源林としての機能などを果たせるよう森林整備を行っているのです。森林整備を行う中で、地元山北町や県、企業と森林整備協定を結び、県産材の安定供給や地域振興に取り組んでいま

す(②②)。さらに、産業である林業の必要経費をなるべくおさえる低コスト化についての検討会や技術開発なども行っています(2年半前の前署長の語りをご覧ください)。

植林木の伐採後にはスギやヒノキなどを植えますが、シカの食害から苗木を防ぐネットの設置や補修を行い、健全な森林が長く続くよう取り組んでいます(②③)。また、クマによる植林木の樹皮はぎ被害を防ぐため、立木にテープを巻き付ける対策も行っています(②④)。さらに、林内にセンサーカメラを設置し、シカやクマの被害把握にも取り組んでいます(②⑤)。

世附は丹沢同様崩れやすい山であり、県道近くの沢崩れの治山工事(②⑥：工事前、②⑦：工事後)や地域にとってなくてはならない林道の整備にも取り組んでいます。

また、世附に特化した取組ではありませんが、神奈川県内林業技術者と連携し、情報・技術交換を行うネットワークを築き、森林・林業の幅広い課題に対処できるよう取り組んでいます(②⑧)。



②②協定署名



②③シカの餌にしない。



②④クマから守る。



②⑤シカ・クマ動向把握



②⑥沢崩れ



②⑦工事完了



②⑧ネットワーク発会

○伊豆諸島(東京都)

数少ない島嶼部の国有林です。面積はさほど広くありませんが台風の通り道です。人家近くの海岸防災林の造成などにより、住民の命・財産を守る取り組みを行っています（②⑨、③⑩）。



②⑨人家・道路を守る。



③⑩海岸林生育中（三宅島）

国民皆様の貴重な財産である国有林をいかに適切に管理経営していくか、日々奮闘しています。東京神奈川森林管理署が所属する関東森林管理局管内には30ほどの森林管理署等があります。木材生産・木材利用といった林業が盛んな地域の森林、自然災害への備えを重視する森林、水がめあるいは希少動植物が多く生息・生育し、生態系保全が重要課題の森林、登山家憧れの山々がある森林など、それぞれの地域の実情に応じて各森林管理署は様々な仕事をしています。

森林に対する国民皆様の期待は、時々の社会情勢などに応じて変化していくものと感じていますが、地域に森林が存続することの価値は不変ではないかと思っています。私どもが仕事を行っていく上で何より国民皆様のご理解、ご協力が大切です。この場をおかりして皆様方に感謝申し上げます。若い方におかれては、一生の職場として一考の価値はあると確信しています。

自然、特に木が好きの方などお近くに森があればまずは森の中に入っていられることをお勧め致します。ダニなどには要注意ですが。